

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK28)

(函館水試担当地区)

2016年9月1日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
鹿部	8/24	0	23.0	31.43	0	0	0	0	10	Dm10
噴火湾湾口部		5	22.5	31.55	0	0	0	0	70	Dt30,Dm40
9.0		10	21.1	31.77	0	0	0	0	0	
		15	19.3	32.25	0	0	0	0	200	Dt200
		20	18.6	32.74	0	0	0	0	10	Dt10
		25	15.2	32.86	0	0	0	0	10	Dt10
		30	14.8	32.75	0	0	0	0	0	
		40	10.6	33.07	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラククス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* ディノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ディノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ディノフィシス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ディノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ディノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ディノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ディノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ディノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ディノフィシス ロテュンダータ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾湾口部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾湾口部に出現しています。

8月下旬の水温は、噴火湾湾口部では10.6～23.0°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK27)

(函館水試担当地区)

2016年8月23日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
知内	8/19	0	23.4	33.99	0	0	0	0	10	Dru10
津軽海峡		10	21.1	34.03	0	0	0	10	20	Di10,Dru10
13.0		20	19.9	34.06	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラククス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* ディノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ディノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ディノフィシス ノルウェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ディノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ディノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ディノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ディノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ディノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ディノフィシス ロテユンダータ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、津軽海峡に出現しています。

8月中旬の水温は、津軽海峡では19.9～23.4°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK26)

(函館水試担当地区)

2016年8月18日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内 太平洋中部 10.0	8/12	0	20.8	31.76	0	0	0	10	10	Dt10
		10	17.7	32.00	0	0	0	50	30	Dt30
		20	16.3	32.85	0	0	140	60	60	Dt60
		30	14.9	33.11	0	0	0	50	50	Dn20,Dt30
虻田 噴火湾東部 9.5	8/10	0	21.4	31.48	0	0	0	0	0	
		5	18.5	32.03	0	0	0	0	10	Dt10
		10	16.4	32.31	0	0	0	0	20	Dt10,Dro10
		15	12.6	32.88	0	0	0	0	60	Dt60
		20	11.5	33.00	0	0	0	0	10	Dt10
八雲 噴火湾西部 10.5	8/11	0	22.6	31.14	0	0	0	0	0	
		5	20.7	31.67	0	0	0	0	50	Dt50
		10	16.9	32.37	0	0	0	10	30	Dt30
		15	12.7	32.64	0	0	0	0	30	Dt20,Dro10
		20	10.8	32.95	0	0	10	0	0	
		25	8.6	32.95	0	0	50	0	10	Dt10
30	7.9	33.02	0	0	90	20	0			

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラククス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* ディノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ディノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ディノフィシス ノルウェンガ, Dt=*Dinophysis tripos* ディノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ディノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ディノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ディノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ディノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ディノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部、噴火湾西部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部、噴火湾西部に出現しています。

8月上旬の水温は、噴火湾東部では10.7～21.4°Cです。

8月中旬の水温は、太平洋中部では14.9～20.8°C、噴火湾西部では7.9～22.6°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)